



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼を申し上げます。ここに、2022年3月期連結会計年度のご報告を申し上げます。

当連結会計年度における日本経済は、持ち直しの動きが続いているものの、新型コロナウイルス感染症による厳しい影響が残る中で、一部に弱さが見られる状況です。

当社グループの主要顧客であるパチンコホール業界においては感染拡大に伴い、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出が常態化したことにより、施設利用者の来店自粛や、集客を目的とした広告宣伝が自粛される傾向にあり、広告需要は低調に推移いたしました。また、パチンコホール以外の広告分野において、現在力を入れているフィットネス施設につきましても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は大きく、広告需要は低迷いたしました。一方で、2021年9月末の緊急事態宣言解除後は、施設の集客数も緩やかに増加する傾向にあります。

こうした環境下で、当社グループでは主力の広告事業において、パチンコホール以外の顧客開拓、取引深耕を推進し、収益の底上げに向けた取り組みを進めてまいりました。これらの取り組みは一定の成果が得られ、当連結会計年度の売上高は7,426百万円(前年同期は7,251百万円)、営業利益は296百万円(前年同期は290百万円の損失)、経常利益は313百万円(前年同期は268百万円の損失)、親会社株主に帰属する当期純利益は247百万円(前年同期は310百万円の損失)となりました。

株主・投資家の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

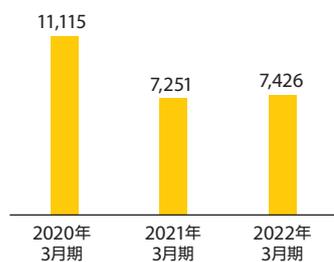
代表取締役CEO 山本正卓

2022年6月

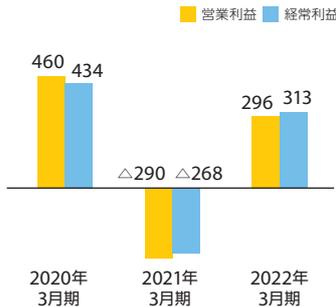
※当連結会計年度より、「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を適用しております。これに伴い、代理人取引と判断される一部の取引について、その売上高の計上額を、これまで取引総額であったものから、純額へと変更しております。その結果、当連結会計年度における売上高については、従来の計上方法(取引総額)と比較して、769百万円減少しております。よって、当連結会計年度における経営成績等に関する説明は、売上高については前連結会計年度と比較しての増減額および前年同期比(%)を記載せずに説明しております。

連結財務ハイライト

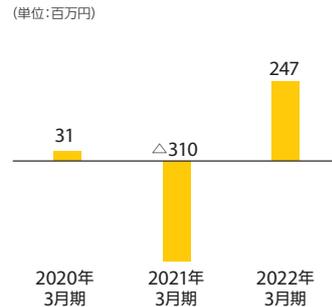
売上高 (単位:百万円)



営業利益/経常利益 (単位:百万円)



親会社株主に帰属する当期純利益 (単位:百万円)



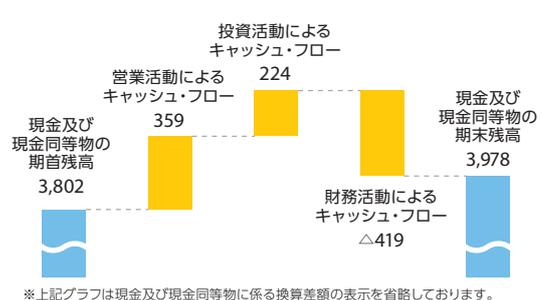
総資産/純資産 (単位:百万円)



連結貸借対照表 (単位:百万円)



連結キャッシュ・フローの概要 (単位:百万円)



※上記グラフは現金及び現金同等物に係る換算差額の表示を省略しております。

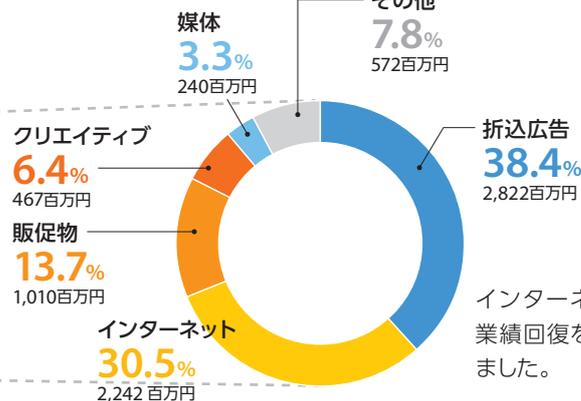
## 2022年3月期の実績

事業別売上高 (単位:百万円)



収益の底上げに向けた取り組みを進めた結果、前年同期と比較し増収となりました。

広告事業品目別売上高



インターネットが業績回復を牽引しました。

売上高営業利益率



営業収益が増加したことから、前年同期と比較し改善しました。

ROE

ROE  
5.4%

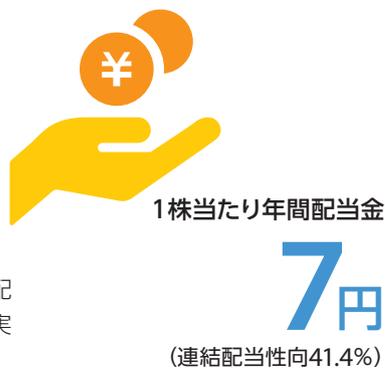
前年同期と比較し向上しました。

EPS

EPS  
16.90円

前年同期と比較し増加しました。

配当金



期初に公表した配当予想の通り、実施しました。

自己株式取得総額

(取得期間:2021年7月19日～2022年3月24日)



資本効率の改善を目的として、自己株式の取得を実施しました。

## 今後の対処すべき課題と施策

当社グループでは、次の3点を対処すべき課題と認識し、取り組んでまいります。

- ① 主力のパチンコホール、フィットネス関連広告以外の新たなセクターでの新規顧客開拓**
  - ・地域密着型の代理店をはじめとしたパートナー企業との協業案件の推進
  - ・集客施設への送客支援のノウハウを活かし、各種フランチャイズ分野での市場開拓
- ② デジタル・アド分野におけるサービスラインナップの充実**
  - ・これまで投入してきた各インターネットサービスのさらなる発展
  - ・急激なテクノロジーの進化に適応した広告サービスの開発
- ③ 持続的な成長のための人材育成と登用の推進**
  - ・従業員の可能性を最大限に引き出すための育成環境を整備
  - ・当社の将来を担う人材を積極的に登用しイノベーションを起こす環境の醸成

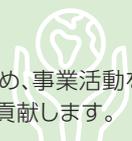
## サステナビリティへの取り組み

ゲンダイエージェンシー株式会社は、環境、社会的責任、コーポレートガバナンスに配慮し、持続可能な社会や経済の発展を目指した取り組みの実践に努めてまいります。

### 環境

#### Environment

地球環境の保全に努め、事業活動を通じて社会の発展に貢献します。



#### ペーパーレスの取り組み

各種資料の電子化をはじめとする、紙媒体のデジタルシフトを推進しています。

#### 省エネルギーの取り組み

クールビズの実践やテレワーク、フリーデスクの導入により、オフィスの効率化を図っています。

#### エコカー導入促進

社用車保有台数の **82.4%**

### 社会

#### Social

数多くのステークホルダーと共に発展できるよう、各種の活動に取り組んでいきます。



#### お客様

- ・斬新かつ高品質なサービスの提案
- ・地域に根ざした事業活動

【連結拠点数 **26** 拠点】

#### 従業員

- ・能力向上支援
- ・職場環境の整備
- ・福利厚生制度の充実

#### 株主・投資家

- ・企業価値を高める経営の実践

目標とする経営指標(中期的な目標値)

売上高営業利益率(生産性と付加価値の向上) **10.0%**以上

ROE(資本効率の向上) **10.0%**以上

配当政策

当面の連結配当性向の目標 **50%**目安

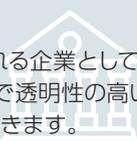
#### 地域社会

オフィシャルスポンサーとして、社会人ラグビーチームのクリーンファイターズ山梨を応援しています。

### ガバナンス

#### Governance

持続的かつ信頼される企業として、法令を遵守し、健全で透明性の高い企業活動を行っています。



#### 内部統制システムの整備

- ・コンプライアンス体制
- ・リスク管理体制
- ・情報管理体制
- ・内部監査
- ・内部通報制度

#### 社外役員の取締役会・監査役会への出席状況

2022年3月期

取締役会 出席率 **98.4%**

監査役会 出席率 **100%**

### 会社概要

<2022年3月31日現在>

商号……………ゲンダイエージェンシー株式会社  
(GENDAI AGENCY INC.)  
本社所在地……………〒163-1429 東京都新宿区西新宿3-20-2  
東京オペラシティビル29F  
TEL: 03-5308-9888 (代表)  
設立……………1995年4月  
資本金……………1億円  
発行済株式総数……………15,050,000株  
業務内容……………広告、宣伝に関する企画および制作  
事業所……………● 本社  
● 全国12営業拠点  
(札幌、仙台、宇都宮、埼玉、東京、松本、名古屋、  
静岡、大阪、広島、福岡、鹿児島)  
連結子会社……………(株)ユーアンドユー／(株)ジュリアジャパン／  
(株)ジールネット／(株)プレスエー／  
(株)ランドサポート／(株)アーク

### 役員一覧

<2022年6月24日現在>

代表取締役 CEO……………山本 正卓  
代表取締役 COO兼CCO……………上川名 弦  
取締役 CFO……………高 秀一  
取締役 CIO……………木藤 友治  
取締役 営業企画開発部長……………大島 克俊  
取締役(社外)……………田坂 正樹  
取締役(社外)……………姜 理恵 (新任)  
常勤監査役……………安達 吉明  
監査役(社外)……………東 徹  
監査役(社外)……………高野 健二  
監査役(社外)……………田中 公仁郎

### 株主メモ

事業年度……………毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会……………毎年6月  
基準日……………定時株主総会 3月31日  
期末配当金 3月31日  
中間配当金 9月30日  
一単元の株式数……………100株  
株主名簿管理人……………東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社  
同事務拠点……………三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
東京都府中市日鋼町1-1  
☎ 0120-232-711  
(同送付先)……………〒137-8081  
新東京郵便局私書箱第29号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
上場証券取引所……………(株)東京証券取引所 スタンダード市場  
公告方法……………電子公告  
ただし電子公告によることができない事故その他のやむをえない事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載して行います。  
公告掲載URL……………<http://www.gendai-a.co.jp/>

- (ご注意)
- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社など)で承ることとなります。口座を開設されている証券会社などにお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
  - 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取り扱いいたします。
  - 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ゲンダイエージェンシー株式会社

東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル29F  
TEL: 03-5308-9888 (代表)